

コース名	事故をなくす安全衛生活動		
コース番号	24-16-12-038-022	受講料	3,300円(税込)
日程	令和6年11月1日(金)	時間	9:30~16:30
概要	職場の安全衛生の改善をめざして、安全衛生の要点や企業における安全衛生活動、リスクを低減するための点検手法についての知識を習得する。		
推奨対象者	中堅層		
実施機関	FORBLE株式会社		
開催場所	ポリテクセンター富山 〒933-0982 高岡市八ヶ55 TEL 0766-28-6903		

カリキュラム内容(案)		時間
■安全衛生概論	<p>(1)安全とは・安全衛生活動の意義と、安全衛生関係法令 ・安全とはどのような状態を表すのか、何のために従業員の衛生状態を保つのかを再考し、事業活動/業務活動におけるアプローチを習得します。 ・関係する安全衛生関係法令のアウトラインを確認します。</p> <p>(2)災害発生メカニズムと原因 ・なぜ災害が発生してしまうのか、ヒトの心理面と取り巻く環境面のアプローチから掘下げ、日々業務との関連性を再認識するとともに、対策指針のあり方を考えます。</p> <p>(3)職場/現場における有害物質と職業性疾病 ・職場/現場に潜んでいる様々なリスク(有害物質他)について、過去の事例をベースに習得するとともに、職業性疾病に関する知識を習得します。 ・ISO45001概要について習得します。 【個人演習・グループ演習】 ・安全な状態とは/安全衛生関係法令/災害発生メカニズム</p>	2h
■企業における安全衛生活動	<p>(1)危険予知活動とヒヤリハット ・労働災害防止における危険予知活動の有用性を改めて確認するとともに、日々業務への実践的落とし込み方法について習得します。 ・ヒヤリハット活動の概要を知り、危険予知活動との連動による現場の気づきを促す一連の労働災害の防止・抑制手段を習得します。</p> <p>(2)リスクアセスメントと安全衛生パトロール ・リスクの定義確認に基づくリスクアセスメントの進め方を習得し、フェイルセーフ、フルプルーフといった基本的アプローチを確認します。 ・リスクアセスメントに基づく、災害抑止効果の高い安全衛生パトロールの実施方法について習得します。</p> <p>(3)メンタルヘルス、ストレスチェックの概要と運営 ・コミュニケーションのあり方を学び、メンタルヘルス事案発生抑止に繋げると共に、対象者へのケアの基本を習得します。 ・法令に基づくストレスチェック運用について習得します。 【個人演習・グループ演習】 ・4R-KYT/リスクアセスメント演習/コミュニケーション演習</p>	2h
■点検による管理	<p>(1)職場/現場の点検実践手法 ・リスクアセスメント結果に基づく職場/現場の安全衛生点検の手法を習得します。過去の労働災害事例を確認し、自職場の問題・課題を再考する機会を提供します。</p> <p>(2)労働災害発生時の原因分析手法 ・発生した労働災害の原因分析手法を習得します。業務のあり方、組織のあり方を含めたしくみ面に着目した分析で真因を明らかにし、同様な問題・課題の再発防止に繋がることを確認します。</p> <p>(3)労働安全衛生観点からの職場/現場点検管理 ・安全衛生に関して作業者、設備、原材料、作業方法の観点からの職場/現場点検管理のあり方を考え、主体作業/付随作業各々の点検確認アイテム抽出手法を習得します。 【個人演習・グループ演習】 ・なぜなぜ分析/ブレインストーミング/職場点検チェックリスト</p>	2h
合計		6h

※上記内容は、諸般の事情で多少の追加や変更等がありますことを申し添えます。